

科目名	起業論／ベンチャービジネス	単位数	2単位	学期	前期
担当教員	藤田 美幸		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-32-B-3-440020	経営情報学部D：自主的、計画的に情報を集め、考察し、自らの見解を加えて記述し発表できること			
授業の目的	<p>本講義では、アントレプレナーシップ（＝起業家精神）を醸成します。アントレプレナーシップとは「変化を探し、変化に対応し、変化を機会として活用する」ことです (Drucker, 1993)。アントレプレナーとは会社を起業する人や企業組織の中で新しい組織やビジネスとネタと組織や人を結びつけて、新しいモノを生み出す人のことです。こうした人々は経済発展の原動力になったことが高く評価されており、その機能について考察します。</p> <p>昨今の社会では情報に溢れており、その情報を正しく読み解き分析することで新しいビジネスが生み出されます。本講義では理論を深めるため新しいモノを生み出すことを実践します。つまり自身がアントレプレナーになりビジネスプランを企てます。</p> <p>具体的には、日経POSデータ、日経テレコンのデータを分析し、市場機会の発見やアイデア創出、ビジネスプランの具体化の方法論の基礎を学びます。</p> <p>また、必要な知識の伝達に加えて、グループワーク等を組み合わせた学生参加型の体験的な学習を重視します。</p>				
学修到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会や地域のイノベーションを推進する主体としてのスタートアップ企業の重要性や、組織においてアントレプレナーシップの重要性を理解することができる。 2. スタートアップ企業の理論や実務など理解を通じて自身がアントレプレナーになった場合に必要な知識を身につけることができる。 3. データを分析し、ビジネスプランを作成することができる。 4. ビジネスプランを作成し、説得力のあるプレゼンテーションができる。 				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	イントロダクション-講義のガイダンス、起業をめぐる環境要因
第2回	日経POS データの説明・分析手法解説、課題発表
第3回	新聞記事データベース活用した調査方法

第4回	チームビルディング-アイデア創造-
第5回	ビジネスプランについて-ビジネスプランの構成要素-
第6回	ビジネスプランの作成1 -グループ別-
第7回	プレゼンテーションの技術-プレゼン・ソフトでの発表資料作成法
第8回	ビジネスプランの作成2 -グループ別-
第9回	ビジネスプランの作成3 -グループ別-
第10回	中間発表
第11回	ビジネスプランの作成4 -グループ別-
第12回	ビジネスプランの作成5 -グループ別-
第13回	ビジネスプランの作成6 -グループ別-

第14回	最終発表
第15回	総括-ダイジェストし、重要なポイントについて復習する-
第16回	発表関連資料の提出

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	各回とも予習は2時間以上 ・チームでビジネスプランを作成するため、授業時間外で作成に取り組む十分な時間が必要になります。
【復習】時間・内容	各回とも復習は2時間以上 ・チームでビジネスプランを作成するため、授業時間外で作成に取り組む十分な時間が必要になります。

成績評価	
評価基準・方法	授業態度・授業への参加50%、成果発表（口頭、発表資料の提出）50%の配分で評価します。 積極性が加味され、単に講義の時間に出てきても、プランの準備をしていない人、グループに貢献していない人、課題に対して貢献していない人は、授業態度・授業への参加の評価を減点します。
フィードバック方法	ビジネスプラン発表後に講評を発表します。 また、最終発表では学外講師からも講評を発表します。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	<p><参考書> 柴田 英寿『アントレプレナーシップ論講座-みんな、心に、起業家精神!』日刊工業新聞社、2013年 新藤晴臣、『アントレプレナーの戦略論』、中央経済社、2015年 松重和美監修、『アントレプレナーシップ教科書』、中央経済社、2016年</p>
受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none"> ・アントレプレナーシップは“総合力”です。ひとつの授業にひとつのトピックを当てはめることが難しいのですが、“授業の内容”にあげるトピックを15回の授業を通して理解を深めていきます。 ・授業では、知識や理論のインプット学習と、グループに分かれビジネスプランを作成・発表するアウトプット学習により理解を深めます。 ・企業の実データを活用し、ビジネスプランを構築します。 ・日経POSデータ、日経テレコンを使用するPC環境が必要です。各自でノートパソコンを準備してください。 ・ビジネスプランの成果発表では、学外講師から遠隔で講評いただくのでオンラインでの発表になります。 ・アントレプレナーのゲストスピーカーをお招きする場合があります。 ・出席管理システムにより出席を入力してください。 ・1/3以上欠席した場合は、単位は付与しません。 ・やむを得ない事情（例：COVID19の影響など）により遠隔授業になる場合もあります。
JABEE	